

事業名	「環境にやさしい農業」推進事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
		実施期間	H16 ~	E-mail	nogi@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)					
プロジェクト					
施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物				

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	○消費者の「食の安全」や「環境」に対する関心が高まっており、環境にやさしい農業の取組拡大が必要。 ○「エコファーマー認定制度」や「信州の環境にやさしい農産物認証制度」により環境にやさしい農業の取組を推進しているが、組織的な取組が広がっていない。 ○農産物の安全性を確保するためのGAPの取組は、農産物直売所での取組みが遅れている。 ○病害虫防除所が発出する発生予察情報に基づき、農薬を適期に効果的に使用した防除が行われている。	29年度決算額	56,655 千円
		職員数	18.50 人
目指す姿	○多くの農業者が信州のすばらしい自然環境を大切にするという意識のもと、環境にやさしい農業に取り組んでいる。 ○産地や農産物直売所等がまとまりを持って環境にやさしい農業が面的に展開され、農業者の取組レベルが向上している。 ○GAP(農業生産工程管理)への組織的な取組を拡大し、適正な農業生産活動が行われている。 ○病害虫の発生予察情報に基づく適期防除や土壌診断に基づく適正施肥により、化学合成農薬や化学肥料を低減した栽培が行われている。  (主な実施内容:エコファーマー、環境にやさしい農産物認証、GAPの取組を農産物直売所で拡大する など)		

事業	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況						
						No	成果指標	27年度末	28年度末	29年度		
予算額	前年度繰越	0										
	当初予算	86,606	68,173	72,120	245,723							
Aの財源	補正予算	-19,455	-18,955	-18,045	0							
	合計(A)	67,151	49,218	54,075	245,723	①	エコファーマーの認定組織数	213	222	310	263	未達成
コスト	一般財源	19,572	18,368	20,418	22,579	②	信州の環境にやさしい農産物認証面積(ha)	1,763	1,926	2,200	1,795	未達成
	県債					③	生産者GAPに取組むJA生産部会・農産物直売所の割合(%)	20	23	39	24	未達成
	国庫支出金	31,882	30,761	33,575	223,062							
	その他	15,697	89	82	82							
決算額(B)	62,993	46728	56,655									
概算人件費	職員数(人)	18.5	18.5	18.50	18.50							
	概算人件費(C)	153,106	146,409	149,887	149,887							
概算事業費(B(A)+C)	216,099	193,137	206,542	395,610								

成果指標設定理由	①～③病害虫の発生予察情報に基づく適期防除や土壌診断に基づく適正施肥等をベースにして、エコファーマーの育成や環境にやさしい農産物の認証を行うとともに、GAPの普及に取り組んでおり、これら環境にやさしい農業を推進するため。
----------	--

目標に対する成果の状況	①エコファーマーの認定組織数:JA部会や農産物直売所等への組織的な取得を推進し、認定組織は増加したが、高齢化等により更新を断念した組織もあったため、目標には達しなかった。 ②信州の環境にやさしい農産物認証取得面積:生産者の取組意欲は高まっているが、認証により一定の成果を得られたとして更新をしなかった一部の大規模組織があったことから、面積は減少した。 ③JAグループ部会組織の取組の拡充と直売所での普及により、GAP取組組織は増加したが、目標には達しなかった。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	環境にやさしい農業、GAPへの取組機運は高まっているが、認知度が低いことから組織的な取組が遅れている。	オリンピック・パラリンピック東京大会の食材提供や輸出拡大へ向け、GAP認証取得促進、環境にやさしい農業の定着及び認知度の向上に取り組む。JA部会や地域のモデルとなる農業者等への支援に取り組む。

3 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1		環境にやさしい農業総合対策事業	環境にやさしい農業の普及、面的拡大、GAPの推進、有機農業の推進及び肥料登録事務	5.00	9,450	7,381	44,212
2		環境保全型農業直接支払事業	持続的な農業を推進するため、地球温暖化等の取組みに対する支援	1.50	43,800	25,321	32,200
3		病害虫防除所運営費	病害虫の発生予察及び適切な防除指導	2.00	4,533	5,419	4,534
4		発生予察事業	発生予察情報に基づく適正防除の推進及び技術開発	8.00	10,647	10,480	12,727
5		農薬安全対策総合推進事業	農薬の安全適正使用の推進及び適正使用のための農薬登録促進	2.00	3,690	3,287	2,050
6		テンサイシストセンチュウ防除対策事業	・発生範囲調査(原村、富士見町ほか) ・緊急的な防除に向けた農家への周知・体制整備		-	4,767	150,000
合計				18.50	72,120	56,655	245,723

## 事業改善シート附表

事業番号	事業名	「環境にやさしい農業」推進事業				部局	農政部		課・室	農業技術課			□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検					
09 03 02							27年度	28年度	29年度			総合5か年計画 プロジェクト		県民協働事業改善		備考 (H28事業番号)		
細事業No	細事業名	項目	実施方法	29年度 実施内容（予定）	29年度 実施内容（実績）	29年度 実施状況	当初 (千円)	当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)	補正 (千円)	決算 (千円)	番号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	
1	環境にやさしい農業総合対策事業	環境にやさしい農業実践プロジェクト	直接	・環境にやさしい農業の普及 ・環境にやさしい農業の面的拡大 ・IPMの推進	・実証ほ場設置17か所 ・環境にやさしい農産物認証面積1795ha ・IPM実践指標17品目	計画通り ○	21,002	4,762	4,423	4,423		4,212		1-3,2				090308
1	環境にやさしい農業総合対策事業	GAPの推進	直接	・研修会の開催等 ・GAPを活用した農業経営体トップランナーの育成	・研修会の開催（1回） ・GAPを活用した農業経営体トップランナーの育成	計画通り ○	1,960	566	4,517	4,517	-2,640	2,741		1-3,2				090308
1	環境にやさしい農業総合対策事業	有機農業参入・実践支援	直接	・技術支援、相談活動の実施 ・有機農産物PR事業	・技術支援・技術向上のための研修会等の開催 （12講座） ・消費者・実需者へ理解促進	計画通り ○	800	477	428	428		378		1-3,2				090308
1	環境にやさしい農業総合対策事業	肥料登録・更新	直接	・新規登録、有効期間更新	・有効期間更新	計画通り ○	89	89	82	82		45		1-3,2				090308
2	環境保全型農業直接支払事業	環境保全型農業直接支払交付金	交付金	・化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減した上で地球温暖化防止、生物多様性保全の取組への交付金	・化学肥料、化学合成農薬の使用を50%以上削減した上で地球温暖化防止、生物多様性保全の取組への交付金	計画通り ○	42,000	42,000	42,000	42,000	-14,307	24,891		1-3,2				090309
2	環境保全型農業直接支払事業	環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	・推進活動等事務経費への交付金	・推進活動等事務経費交付	計画通り ○	1,500	1,200	1,200	1,200	-1,098	102		1-3,2				090309
2	環境保全型農業直接支払事業	環境保全型農業直接支払推進交付金	交付金	・推進活動など事務経費への交付金	・推進活動など事務経費交付	計画通り ○	300	600	600	600		298		1-3,2				090309
3	病害虫防除所運営費	病害虫防除所運営費	直接	・病害虫防除所の設置及び業務の運営	・病害虫防除所の設置及び業務の運営	計画通り ○	6,435	6,260	4,533	4,533		5,354		1-3,2				090310
4	発生予察事業	病害虫発生予察の推進	直接	・病害虫発生予察ほ場との設置及び調査	・病害虫発生予察ほ場等の設置及び調査（45ヶ所）	計画通り ○	5,721	5,461	6,387	6,387		6,177		1-3,2				090311
4	発生予察事業	植物防疫総合情報ネットワークへの加入	直接	・日本植物防疫協会が提供する農業登録情報等の検索システムへの加入	・日本植物防疫協会が提供する農業登録情報等の検索システム（JPP-NET）への加入	計画通り ○	393	389	389	389		389		1-3,2				090311
4	発生予察事業	発生予察技術の確立及び実証	直接	・病害虫発生予察方法等の確立 ・イネいもち病の発生予察	・病害虫の発生予察方法（手法）等の確立 ・イネいもち病の発生予測	計画通り ○	232	232	232	232		257		1-3,2				090311
4	発生予察事業	病害虫防除員の設置	直接	・市町村区域内で防除指導を行う病害虫防除員の設置	・「病害虫防除所の設置及び病害虫防除員の設置区域に関する条例」に基づき、市町村区域内で防除指導等を行う病害虫防除員（88名）の設置	計画通り ○	386	386	386	386		378		1-3,2				090311
4	発生予察事業	ミバエ等侵入警戒調査	直接	・チチュウカイミバエ等の侵入警戒調査	・「フェウカミバエ、コトリンガ」、火傷病、すいか果実汚斑細菌病の侵入警戒調査（調査ヶ所数：195ヶ所）	計画通り ○	253	253	253	253		253		1-3,2				090311
4	発生予察事業	農業登録拡大推進事業補助金	補助金	・本県が重点的に実施する農業登録に係る試験の調整業務の支援	・本県が重点的に実施する農業登録に係る試験の調整業務の実施を支援	計画通り ○	1,800	1,800	1,800	1,800		1,800		1-3,2				090311
4	発生予察事業	輸出植物検疫協議の迅速化事業	直接	・農産物輸出相手国との検疫協議を迅速に進めるため、病害虫発生状況を調査する	・病害虫発生状況の把握（6種類）	計画通り ○	0	0	0	1,200		1,200		1-3,2				090311
5	農業安全対策総合推進事業	農業危害防止対策事業	直接	・農業の適正使用の推進	・農業の適正使用の推進 ・農業安全使用推進大会の実施（2回） ・農業安全使用推進大会の開催（4会場） ・農業販売者、使用者の取締職員の設置（67名） ・農業管理指導士育成のための研修会の開催 （養成研修会1会場、更新研修会2会場） ・農業登録情報を提供するシステムの保守委託	計画通り ○	2,215	2,178	2,150	2,150		1,814		1-3,2				090312
5	農業安全対策総合推進事業	農業リスク低減対策推進事業	直接	・農業の適正使用の推進登録拡大	・農業の適正使用の推進登録拡大（試験実施5剤）	計画通り ○	1,270	1,270	1,290	1,290		1,290		1-3,2				090312
5	農業安全対策総合推進事業	埋設農薬処理対策事業	補助金	・環境モニタリング調査の実施	・環境モニタリング調査の実施（上田市）	計画通り ○	250	250	250	250		202		1-3,2				090312
5	テンサイシストセンチュウ防除対策事業	テンサイシストセンチュウ防除対策事業	直接		・発生範囲調査（原村、富士見町ほか） ・緊急的な防除に向けた農家への周知・体制整備	計画通り ○						4,768		1-3,2				090312
合 計								86,606	68,173	70,920	72,120	-18,045	56,549		0			